

2020~2021年度

クラブの現況

令和2年(2020年)7月現在



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー第2660地区

豊中ロータリークラブ



奉仕を通じて

平和を

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ロータリーの目的



ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

目 次

I .RI 会長方針	R I 会 長	1
II . 地区ガバナー就任のご挨拶	ガ バ ナ ー	3
III . 本年度のクラブ運営方針	会 長	6
IV . クラブの現況	幹 事	7
V . 各委員会の本年度の方針	本年度委員長	12
VI . 付表		
2020 ～ 2021 年度予算表		19
2020 ～ 2021 年度一般会計予算		20
2020 ～ 2021 年度奉仕会計予算		21
2020 ～ 2021 年度年間行事予定表		22
2020 ～ 2021 年度組織表		24
各委員会の前年度報告		25
前年度（2019 ～ 20 年度）会計報告		33
充填および未充填職業分類表		39
歴代会長・副会長・幹事・会計・SAA 一覧表		42
会員名簿		44
名誉会員名簿		47
豊中ロータリークラブ定款		48

I RI 会長方針



Rotary Opens Opportunities

ロータリーは機会の扉を開く

ホルガー・クナーク

2020-21年度 国際ロータリー会長

Herzogtum Lauenburg - Mölln RC

ホルガー・クナーク会長の2020-21年度テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。このテーマは、ロータリアンがリーダーシップを強化する機会をつくり、奉仕の理念を行動へと移し、支援を必要とする人びとの生活を向上する活動を行うようロータリアンを喚起しています。

RI 会長からのメッセージ

グローバルパンデミックや社会正義を求める声の高まりなど、2020年ではすでに歴史的な変化が起こっています。この世界は常に変化し続けていて、ロータリーもその世界を映していることを思わされます。

奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップという私たちの中核的価値観を常に大切にしながら、耳を傾け、適応していかなければなりません。こういった価値観を体現し、生活のすべての局面において四つのテストを実行していけば、どんな時代でも世界を導くことができます。

ロータリーがその適応能力をしばしば実証してきたことを誇りに思っています。パンデミックに直面しても、ロータリーは立ち止まることはありませんでした。オンラインでの会合に移行し、奉仕の新しい方法を見つけました。中止されたホノルルでの2020年ロータリー国際大会は、初のバーチャル国際大会として開催されました。従来の例会に加えて、携帯電話やパソコンを使ったオンラインでの例会と、毎週どこでも柔軟に会合が開かれています。ロータリーは今も、これからも、いつでもつながりを求める人びとがつながることを可能にします。

オンラインと対面式の会合をどちらも活用しているのが今は特にありがたいと話してくれた人もいます。どうすれば、この動きをさらに発展させて、この機会にロータリーが今後も躍進するために変化を取り入れていくことができるでしょうか。

新しい種類のクラブを支援することがその鍵となると私は思います。こういったクラブはもはや実験的なものではなく、今日のロータリーの一部を確かに成しています。従来のクラブに加えて、Eクラブ、ローターアクトクラブ、活動分野ごとのクラブ、パスポートクラブがあります。こうして新しい種類が加わること

で、ロータリーはこれまで以上に開放的で、柔軟で、新会員にとって魅力的な団体となっています。これらのクラブを訪問して、アイデア交換や提携を行い、ほかのクラブや地域社会に知らせていきましょう。

ロータリーには成長が必要だということは誰もが同意するところですが、ときに、数だけを気にしてもっと大切なことを見失ってしまうことがあります。せっかく会員数が増えたとしても、翌年に新しい会員たちがクラブを去ってしまえば意味がないのです。ロータリーを持続的に成長させましょう。活動参加の豊富な選択肢があれば、会員は活動に参加し続け、ロータリーが他団体とは違うことを地域社会に実証してくれます。規則にこだわるよりも、従来例会のほかにもさまざまな方法で集うことにロータリーが重点を置くようになったことを喜びましょう。

会員のためにできることをすべて実行しているかどうか、そして奉仕する地域社会を反映しているかどうかを問い、そして正直に答えるために、年次戦略会合を開催することを各クラブに推奨します。国際的なレベルでもこのアプローチが採られています。本年度はRI理事会で過去最多の6名の女性が理事を務めていることを誇りに思います。どのレベルにおいても、この変化を押し進めていきましょう。ロータリーが今後発展していくためには、これまで以上にさまざまな視点と多様性が必要となります。

本年度、そしてそれ以降も、変化に適応して敏捷でありつづけるための新しい方法を模索するロータリーの試みを想像すると胸躍る気分です。しかし、私はロータリーが変わっていない部分、今後も変わらずにありつづける部分にもインスピレーションを得ています。それは、友情、ネットワーク、倫理、そして奉仕です。これらの価値観こそ、ロータリーの魅力の源なのです。

ロータリーの創立者ポール・ハリスがかつて言ったように、ときには革命的にならなければいけないこともあります。今がまさにそのときです。中核的価値観を守りつつも、変化を取り入れてより強固な存在になるために、ロータリーは機会の扉を開きます。それこそ無限に。

RI 会長プロフィール

ホルガー・クナーク (Herzogtum Lauenburg - Mölln RC)

2020-21 年度 R I 会長

1992年にロータリー入会。ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長歴任。現在は恒久基金/大口寄付アドバイザーを務める。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEO。125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネージャー。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーであり、Gut Grambekゴルフクラブの会長を務めた経験を持つ。カール・アダム財団の会長で創設者。

スザンヌ夫人とともにメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

II 地区ガバナー就任のご挨拶

2020～2021年度 『R I 第 2 6 6 0 地区方針』

ガバナー 簡 仁一（茨木 RC）

2020-21年度 地区年次目標

1. 会員基盤の強化

年代、職業、男女の別いずれにおいても、多様な会員を受け入れる柔軟性と、ロータリーの基本的な価値観を再認識し、クラブのあり方を方向づける「クラブビジョン」を作成しましょう。問題意識を共有し、会員の退会を防ぐ姿勢を、だれもが持ち続ける必要があります。

2. ポリオの根絶

現在、ポリオウイルス株の2型、3型は根絶され、あとは1型だけです。また、ポリオの常在国は、アフガニスタンとパキスタンの2か国だけとなりました。ナイジェリアは発症例が3年間報告されておらず、今年中に根絶の宣言がされるでしょう。ポリオの発症がどこかで起きている限り、感染の危険は世界中の子どもに及ぶことになります。世界中で根絶されるまで活動を続けていきましょう。

3. 青少年の活動を支援

未来を担う若い世代を支援し、リーダーを育てることは、ロータリアンの使命です。当地区は、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、ライラ、米山奨学生、ロータリー学友などの青少年プログラムに積極的に取り組んでいます。ロータリアンと青少年がともに活動できる奉仕の機会を、さらに作っていきましょう。

4. ロータリー財団活動の推進

ロータリー財団は、ロータリーの奉仕プロジェクトを支える柱です。年次基金は、3年後の奉仕活動の資源となり、恒久基金は将来のロータリー活動を担保し、ポリオ基金はウイルスとの闘いの象徴です。ご理解いただき、ご協力をよろしくお願いします。

5. 米山記念奨学会活動の推進

日本と海外との懸け橋となる米山奨学生の支援をお願いします。4月から継続を含めて、49名の米山奨学生が、皆さんのクラブでお世話になっております。未来を担う若い力を応援してください。

6. IT化の推進と公共イメージの向上

IT化は避けては通れません。My Rotaryの登録、クラブセントラルの活用をぜひ、よろしくお願いします。

います。ロータリーについて知ってもらうための一番の広告塔は、ロータリアン自身です。会員以外の人にも、ロータリーに親しんでもらう機会をつくっていきましょう。

2020-21年度 地区スローガン

地区スローガンの決定にあたって、3つのことを考えました。

① 基本の再認識を

ロータリーは変わったのか、という声をよく耳にしますが、私はそうは思いません。2019年-20年度の新しい標準ロータリークラブ定款は、表現が多少異なっているとはいえ、基本となる考え方は従来と同じです。それは、すなわち、四つのテスト、超我の奉仕、中核的価値観といったロータリーの価値観です。

そして、ロータリーは、こうした価値観を共有する人たちの集まりであり、だからこそ、確かな信頼関係が築かれているのです。今こそ、ロータリーの基本を再認識しましょう。

② 誇りと自信を持って

ロータリーで、私は、多くの尊敬できる先輩の皆さん、多くの信頼できる友人を得ることができました。一人ではなかなかできない奉仕活動に取り組むことができ、その活動を通して、大きな感動を得ることもできました。

こうした素晴らしい集まりの会員であることに改めて意識を向け、ロータリアンとしての誇りと自信を、皆さんに持っていただきたいと思います。

③ 未来をつくる

時代に対応する多様性、柔軟性、適応力がなければ、ロータリーの未来をつくっていくことはできません。例えば、SF映画のように、過去に戻って、今を変えることはできないのです。

しかし、未来は、私たちの手の中にあります。私たちが、未来をつくっていくことができます。

私は、こう呼びかけたいと思います。

ロータリーの基本を再認識してください。

ロータリアンとしての誇りと自信を持ってください。

そして、一緒にロータリーの未来をつくっていきましょう。

そこで、地区スローガンは

「Back to the Basics and Fly to the Future」

(ロータリーの基本に戻って、新しい未来へ)の意味を込めて

BACK, To the FUTURE～基本に戻って、未来へ～

とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

国際ロータリー
第2660地区 ガバナー プロフィール

簡 仁 一 (かん じんいち)



生年月日 1952年4月12日生

職業分類 製造業・電機機器

職 業 平和商事株式会社 代表取締役社長

所在地 〒567-0012 大阪府茨木市東太田3-7-7

経 歴 1976年 慶應義塾大学工学部管理工学科 卒業
日本アジア航空株式会社(現 日本航空) 入社
1996年 平和商事株式会社 代表取締役社長 現在に至る

ロータリー歴 茨木RC入会 1992年2月26日
1996-97年度、2008-09年度 幹事
1998-99年度、2012-13年度 S A A
2000-01年度 副会長
2003-04年度 会長

第2660地区 1997-98年度 財団学友委員会 副委員長
1998-01年度 財団学友委員会 委員長
2007-08年度 財団奨学金・学友委員会 委員長
2014-15年度 IM第2組 ガバナー補佐
2015-18年度 地区研修委員会 委員

その他 ベネファクター
メジャードナー
米山功労者(メジャードナー)

賞 罰 なし

Ⅲ 本年度のクラブ運営方針

会長 岩本 洋子



1. (はじめに)

前年度は新型コロナウイルス(COVID-19)の世界的な流行で、ホノルルでのRI世界大会が中止され、3月から5月までクラブ例会さえ開催できない状況でした。この時、ロータリーは全く無力であったのかと考えるのですが、そうではなかったと思います。マスクを入手して配布して下さった会員がいましたし、みんな外国人留学生がちゃんと生活できているのか気にかけていました。このような「行動と心のありよう」はロータリアンならではのものではあったと考えます。

2. (国際ロータリーのテーマ)

2020～21年度の国際ロータリー会長は、ホルガー・クナークさん。ドイツのヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン・ロータリークラブ所属で100年以上続く不動産会社Knaack KGのCEOです。ドイツから初めてRI会長が生まれました。会長テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。このテーマはロータリアンがリーダーシップを強くする機会を作ること、奉仕の理念を行動へと移すこと、支援を必要とする人々の生活を向上する活動を行うこと、これらをロータリアンに喚起していると解説されています。

3. (2660地区の年次方針)

2660地区の年次方針(目標)は以下の6項目です。これは前年度とほぼ同じ目標です。

1. 会員基盤の強化
2. ポリオの根絶
3. 青少年の活動を支援
4. ロータリー財団活動の推進
5. 米山記念奨学会活動の推進
6. IT化の推進と公共イメージの向上

4. (豊中ロータリークラブの運営について)

豊中ロータリークラブは60年以上の歴史を有するクラブで、2660地区が求める各種基金の推進については、年会費に組み入れるなどの手法をもって上手に対応できる運営がされています。

豊中市の地域特性として、産業が多いとはいえない住宅地である特性から新会員の獲得が難しい難点があります。一方、地元には大阪大学を有する立地によって、大阪大学に留学してくる外国人留学生に対する独自の奨学金制度を持っているという特性もあります。

これらの地域特性を生かしつつ、新しいロータリーの視点を1つでも2つでも加えることができないかと考えています。私は入会が平成27年9月であり、豊中ロータリークラブにとっては「新参」です。どうか皆様のご協力とご指導をお願いする次第です。

Ⅳ クラブの現況

幹事 宮田 幹二

1. 名称及び所在地

名	称	豊中ロータリークラブ	
所	在	事務局 ホテルアイボリー内	
		〒560-0021 豊中市本町3-1-16	
		TEL 06-6858-1551	
		FAX 06-6857-0011	
例	会	日	毎週火曜日 12時30分～13時30分
例	会	場	ホテルアイボリー

2. 沿革

創立年月日	1959年（昭和34年）6月16日
RI承認年月日	1959年（ 〃 ）6月27日
創立記念日	1959年（ 〃 ）6月27日
スポンサークラブ	池田ロータリークラブ
認証状伝達式	1960年（昭和35年）4月3日

3. 地域

豊中市全域
人口総数:401,339人(2020年7月1日現在)

4. 会員

創立当時会員数	23名
前年度入退会者	入会者 5名
	退会者 4名
現在会員数	正会員 38名
	名誉会員 1名
	(7月1日現在)

会員の年齢	最年長会員 木村正治 93歳
	最年少会員 平野和枝 45歳
	平均年齢 68.00歳
	(7月1日現在)

会員年齢別構成（7月1日現在）

年 齢	人 数		備 考
	会員数	%	
40才～49才	1名	2.63	
50才～59才	8名	21.05	
60才～69才	15名	39.47	
70才～79才	6名	15.80	
80才～	8名	21.05	
計	38名	100	

5. 出席率

過去5ヶ年の出席率

2015～2016年度	85.44%
2016～2017年度	85.09%
2017～2018年度	86.68%
2018～2019年度	81.75%
2019～2020年度	84.57%

2019年7月～2020年6月までの平均出席率

月	ホームクラブ 出席率	最終出席率	月	ホームクラブ 出席率	最終出席率
7	75.50%	85.26%	1	67.05%	83.58%
8	68.48%	78.71%	2	75.68%	76.84%
9	76.08%	80.84%	3	58.38%	77.54%
10	72.99%	81.94%	4	100%	100%
11	70.34%	79.58%	5	100%	100%
12	70.87%	85.79%	6	78.35%	84.73%
			平均	76.14%	84.57%

ゲストとビジター数（7月1日現在）

2019～2020年度 39名（教育フォーラム23名を含む）

6. 2019 - 20 年度 R 財団寄付

一般寄付総額 368,518ドル

ベネファクター 17 名

畑田耕一、木村正治、澤木政光、米田 眞、村司辰朗、福盛康友、豊島了雄
小寺潤一、北村公一、田中正一、横田広司、武枝敏之、松尾宗好、小川佳伸
矢口正登、佐川正治、谷野桂子

マルチプルポール・ハリス・フェロー 19 名

(5 回目) 米田 眞、武枝敏之
(4 回目) 澤木政光、畑田耕一、木村正治
(3 回目) 岩本洋子、村司辰朗
(2 回目) 福盛康友、松山辰男、中井 稔、田中正一、豊島了雄、横田広司
(1 回目) 北村公一、矢野 昭、佐川正治、小寺潤一、松尾宗好、矢口正登

ポール・ハリス・フェロー 10 名

都井正剛、谷野桂子、森本博明、奈須正典、今川英紀、小牧義昭、眞下 節
小川佳伸、宮田幹二、志水清紀

7. 2019 - 20 年度米山寄付

普通寄付 全期 @ 6,000 × 37 222,000 円

特別寄付 761,000 円

米山特別寄付

・第 7 回	米山功労者 (マルチプル) 谷野桂子	70 万円	1 名
・第 6 回	米山功労者 (マルチプル) 澤木政光	65 万円	1 名
・第 5 回	米山功労者 (マルチプル) 松山辰男	50 万円	1 名
・第 4 回	米山功労者 (マルチプル) 武枝敏之、米田 眞	40 万円	2 名

- ・第3回 米山功労者（マルチプル） 30万円 8名
中井 稔、矢野 昭、木村正治、松尾宗好、岩本洋子、北村公一
都井正剛、村司辰朗
- ・第2回 米山功労者（マルチプル） 20万円 6名
福盛康友、豊島了雄、田中正一、横田広司、畑田耕一、佐川正治
- ・第1回 米山功労者（マルチプル） 10万円 7名
小寺潤一、宮田幹二、眞下 節、奈須正典、小川佳伸、矢口正登
森本博明
- ・準米山功労者 3万円 5名
小牧義昭、志水清紀、篠原 厚、吉川秀樹、原 和永

8. 理事会

定例理事会（役員会）

定例として毎月初例会終了後13時30分に開催

第1回 2020年 7月 7日

なお、決定事項通達については、次の方法を用いる。

- ・次の例会で会長または幹事より報告
- ・週報に掲載
- ・幹事より当該部門の委員長へ連絡

被選理事会（役員会）

第1回 2019年 12月10日 理事・役員決定

第2回 2020年 2月25日 委員会組織表、行事予定表等審議

第3回 2020年 6月23日 委員会組織表、行事予定表等審議

9. クラブ協議会

第1回 2020年 10月13日 （ガバナー補佐訪問時）

第2回 2021年 3月 9日 （ガバナー補佐訪問時）

第3回 2021年 6月 8日 （新旧合同）

10. クラブフォーラム

第1回 2020年 8月11日 クラブ奉仕フォーラム

第2回 2021年 1月26日 職業奉仕フォーラム

第3回 2021年 3月30日 社会奉仕フォーラム

第4回 2021年 4月27日 国際奉仕フォーラム

第5回 2021年 5月25日 青少年奉仕フォーラム

11. クラブ年次総会
2020年12月1日(火)
12. 第2660地区I.M.第1組ロータリーデー
2021年3月27日(土)開催(ホストクラブ:大阪そねざきRC)
13. 第2660地区I.M.第1組15RC会長・幹事会
2018～19年より第2660地区I.M.第1組は15RC会長・幹事会となりました。
会長・幹事会(年5回) 次期会長・幹事会(年1回)
尚、ホストはその年のガバナー補佐の所属クラブとなります。
14. クラブの入会金と会費
入会金 10万円
通常会費 年額30万円(7月、10月、1月、4月の年4回で分納)
15. クラブ会報(週報)
16. 付表

2020～2021年度 予算表	19
2020～2021年度 一般会計予算	20
2020～2021年度 奉仕会計予算	21
2020～2021年度 年間行事予定表	22
2020～2021年度 組織表	24
各委員会の前年度報告	25
前年度(2019-20年度) 会計報告	33
充填および未充填職業分類表	39
歴代会長・副会長・幹事・会計・SAA 一覧表	42
会 員 名 簿	44
名誉会員名簿	47
豊中ロータリークラブ定款	48

V 各委員会の本年度の方針

1) クラブ奉仕委員会	委員長	小川佳伸
①職業分類・会員選考委員会	委員長	佐川正治
②R情報・研修委員会	委員長	畑田耕一
③会員増強委員会	委員長	松尾宗好
④親睦委員会	委員長	横田広司
④-1 唱歌委員会	委員長	小寺潤一
⑤雑誌・広報・会報委員会	委員長	吉川秀樹
⑤-1 プログラム委員会	委員長	志水清紀
⑤-2 HP	委員長	村司辰朗
2) 職業奉仕委員会	委員長	矢口正登
3) 社会奉仕委員会	委員長	原和永
①留学生支援委員会	委員長	畑田耕一
4) 国際奉仕委員会	委員長	武枝敏之
①GG・サンマテオ友好	担当	横田広司
②カウンセラー	担当	澤木政光
		畑田耕一
		篠原厚
		狩野裕
5) 青少年奉仕委員会	委員長	都井正剛
①教育問題検討委員会	委員長	畑田耕一
6) R財団委員会	委員長	松山辰男
7) 米山奨学委員会	委員長	矢野昭
8) クラブ史編集委員会	委員長	木村正治
9) 未来計画委員会	委員長	松山辰男
10) SAA		佐川正治

1) クラブ奉仕委員会

委員長 小川 佳伸

今年の初めから中国武漢を契機として発生した新型コロナウイルス感染症のため、今まで何気なく日常生活の中で行われてきた様々なことに制約を受けざるを得ない状態になっています。

そのため、クラブの活動にも大きな支障が出ているのは、皆さんご存知の通りです。当クラブでは4月、5月の例会は中止となり、春の家族会、春の親睦ゴルフ、創立記念例会、青少年フォーラムも中止となりました。国際ロータリーにおいてもハワイでの総会が中止となるなど今までにない状態が続いています。

当クラブでは、6月からやっと例会を再開することができましたが、今後もしばらくはクラブの活動は様々な面で制約を受けざるを得ない状態となっています。

さて、クラブ奉仕委員会では、従前より会員の増強と会員相互の親睦に重点を置いて活動して参りましたが、特に多人数での会食、歌舞音楽の鑑賞が感染を惹起するとされているため、行政を始め関係機関からなるべく控えるように指導が入っています。この中でいかに会員相互の親睦を図るのかは、難しい問題です。親睦委員会のメンバーともよく話し合っており、新しい形の親睦を計画したいと思っています。しかし現実問題として、従来当然のように行われてきた様々な親睦の会合は中止となる可能性も高く、その点につきましては、会員の皆様方のご理解を得たいと思います。

このような多難な中での船出となりますが、今年度どうぞよろしくご指導ご協力をお願い申し上げます。

① 職業分類・会員選考委員会

委員長 佐川 正治

新型コロナ肺炎の影響で経済活動を含め、日々の生活が今後どうなるか不透明です。

ロータリークラブ活動においても多分に影響が出るかと思われませんが、豊中の地域特性を活かしつつ、会員増強委員会と連絡を密にとり、会員選考し、未充填数を減らしていきたいと思っています。

② R情報・研修委員会

委員長 畑田 耕一

「ロータリー情報ハンドブック」、「ロータリーの心と実践」ならびに「新入会員研修ハンドブック」などを主なテキストにして新入会員の研修を行うとともに、クラブの内外でロータリーの精神とその奉仕活動の実践(心と実践)の広報に努めるつもりです。

③ 会員増強委員会

委員長 松尾 宗好

会員増強は、クラブを円滑に運営するうえで最重点課題であります。会長の運営方針には、「豊中市の地域特性として、産業が多いとはいえない住宅地である特性から新会員の獲得が難しい難点があります。」とありますように、毎年度の課題となっています。

会員の職業分類を見ますと、充填されていない空欄の職種が多数あります。一つでもその職種が充填できるように、会員増強委員会だけの願いでなく、会員全員の願いとしていただき、皆様方のご協力のもと目標に向かっていきたいと思っていますので、よろしく申し上げます。

④ 親睦委員会

委員長 横田 広司

今年度、親睦委員会はベテランと若手会員の融和を図りながら会員相互の親睦を深めていきたいと思ひます。また、ロータリー活動を会員のご家族にご理解いただけるよう、より多くの皆様に参加いただけるような催しを考えていきたいと思ひます。

会員皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

④-1 唱歌委員会

委員長 小寺 潤一

本年度は、コロナウイルス感染予防のため、唱歌は中止となっております。状況を見て、再開できる日が来ればいいと思ひております。

再開できましたら、皆様が楽しくなるような曲選びを行いたいと思ひております。

⑤ 雑誌・広報・会報委員会

委員長 吉川 秀樹

佐川委員の後任として、委員長を拝命致しました。週報は、豊中ロータリークラブの活動内容を皆様と共有できる最も重要な活動記録です。この度のコロナ緊急事態の中においても、「在宅例会」としての週報が発行されました。今後も、誤字脱字のないよう、正確な校正に努めたいと思ひます。また、ロータリアン地域雑誌「ロータリーの友」を、一足先に拝読し、例会でエッセンスをご紹介します、国内外の会員との親睦、情報共有に貢献したいと思ひます。

⑤-1 プログラム委員会

委員長 志水 清紀

本年度のプログラム委員会は例年通りに卓話者予定表を作成していただきました。この作成に関しましては岩本会長、宮田幹事に大変お世話になりました。

本年度も皆様の卓話を楽しみにしております。

この一年、どうぞ宜しくお願ひ致します。

⑤-2 HP

委員長 村司 辰朗

前年度に引き続きホームページの担当をさせていただきます。

現況は週報と行事予定の更新が定期的な活動となっております。

ホームページは多彩なコンテンツと、そして絶えず新しい情報を載せていく事にその価値があると思ひます。

また、現在更新されていない留学生の原稿も載せたいと思ひます。

ホームページを閲覧する会員の役に立つ情報を掲載して、会員に親しんでいただきたいと思ひます。そのために事務局との連携を強め、迅速なデータ更新を目指したいと思ひます。

2) 職業奉仕委員会

委員長 矢口 正登

職業奉仕とは、職業倫理の運動です。倫理とは「人が正しく歩む道」です。非人道的、非社会的行為をしてはいけない、世のため人のために尽くしなさい、ということです。前年度は新型コロナ肺炎(COVID-19)の世界的な流行を受け、職を失ったり、再起をかけて巻き返しをしようと試みている企業もあるでしょう。

それぞれが厳しい立場にあるときこそ今までの職業を通じて得た知識と経験をもとに地元への貢献を試みる時ではないかと考えます。自分たちの拠点、この豊中市を少しでも元気な街にしていこう努力をしていきたいと思えます。

3) 社会奉仕委員会

委員長 原 和永

今年度豊中ロータリークラブ、社会奉仕委員長の原 和永です。まだ一年の新会員で分からないことだらけですが、皆様、ご協力のほどを宜しくお願い致します。

私が豊中ロータリーに入会した経緯ですが、仕事が伸び悩み、尼崎市の経営塾で学ぶ機会がありました。そこで長谷川先生という方に出会い、一から学び直し、売上げの方も伸び直しました。その塾生である、尼崎市のロータリークラブの高野様の紹介を受け、松山会員・米田会員の推薦で、豊中ロータリークラブに入会した次第です。

社会奉仕委員としての活動予定は、来年6月の「社会を美しくする運動」、そして、岩本会長が希望されている「子供食堂」の支援を予定しています。

また、私の個人的な考えとしましては、毎日行う奉仕活動としまして、毎日の挨拶がとても大事だと思います。古来、日本人は挨拶をととても大事にしていますが、今はそれが薄れています。1人1人が心を込めた挨拶を行えば、地域・豊中が良い方向に向かうことになると思います。

この心を込めた挨拶の習慣化を行い、豊中ロータリークラブの活動に繋げたく思う次第です。

皆さまの社会奉仕委員会へのご協力、宜しくお願い致します。

① 留学生支援委員会

委員長 畑田 耕一

現在、豊中RCの留学生支援特別奨学金は大阪大学理学研究科と基礎工学研究科の博士後期課程の私費留学生に3年間を限度として1か月5万円が支給されている。

企業の奨学金も含めていろいろな奨学金が支給されている中で、豊中RCの奨学金はロータリーの心を通してのロータリアンとの親睦が特徴である。現在の豊中RCの奨学生はLi Jiyao君とYugoviandi Primanda Mamahit君であるが、60分の例会に出席するだけではこの特徴が十分に生かされない可能性が高い。理工系の博士後期課程の学生は実験に忙しく、自由時間を取りにくいのはやむを得ないが、次のカウンセラーの項にも記したように、今後ロータリアンとの親睦・研修の機会をもう少し増やす努力をしたいと思っている。

4) 国際奉仕委員会

委員長 武枝 敏之

昨年度より取り組んでいるタイ国シーロムロータリークラブとのGGの書類作成、地区補助金の申請、RIへの登録も横田前委員長のもと無事完了し、今年度はタイ国での事業完了の確認のための訪問がありますが、コロナの影響により、実施時期も未定となっております。また、次年度からGGのWF上乘せが無くなるため、GGの申請も考える必要があります。

皆様の1年間のご協力をお願いします。

① GG・サンマテオ友好

委員長 横田 広司

本年度より、国際奉仕のGGプログラムとサンマテオRCとの友好プログラムが一つになった委員会として発足いたしました。

各々のプログラムの活動といたしましては、国際奉仕のGGは提出書類が承認され、RIからの拠出金、2660地区からの補助金、豊中ロータリークラブからの拠出金、タイのRCからの拠出金すべての合計が99300ドル(約1,043万円)になり、大変大きなプロジェクトがスタート致しました。このGGにより寄贈された医療機器はタイの医療施設で使用開始されております。

サンマテオ友好につきましては現在は特に何もしていない状態です。今後、どうしていくのか話し合っていかなければいけないと思います。

② カウンセラー

澤木 政光、畑田 耕一、篠原 厚、狩野 裕

2020-2021年度の留学生はLi Jiyao(研究内容:Cluster Analysis を中心とする多変量解析理論の研究)とYugoviandi Primanda Mamahit (研究内容:糖タンパク質の体内での生理学的役割の解明)と米山奨学生の楊馳(研究内容:外国語教育学)の3君の予定である。

留学生とゆっくり懇談する機会を作る努力を重ねつつ、留学生の卓話等の発表の機会には出来るだけ会員からの質問・意見をお願いし、会員の卓話では留学生に質疑・討論を促すこととする。また、会員には留学生の研究内容を自分の言葉で理解する努力もお願いしたいところである。

留学生との人間関係を彼らがクラブを離れてからも続けられるための支援事務組織を地区単位で立ち上げることが出来れば有難いと思っている。

5) 青少年奉仕委員会

委員長 都井 正剛

前年度の小川委員長の方針を引き継いでいきたいと思っています。コロナの状況次第ですが、「子供食堂」を開き活動されている居酒屋の社長を紹介していただき卓話を頼んでいます。

教育フォーラム については畑田会員のご指導のもと例年通り開きたいと思っています。出前授業なども出来る範囲で協力させて頂きたいと思っています。

① 教育問題検討委員会

委員長 畑田 耕一

本年度も小・中・高等学校への出前課外授業を会員と数名の外部講師で行う(現在、第十四中、第十七中、さくら学園中の3校から依頼が来ている)。また、豊中市内の中学生の職場体験学習にもクラブとして協力の予定である。さらに、出前課外授業と職場体験学習の融合・新展開として華道・茶道についての出前授業の後で、伝統的木造住宅でお茶と生け花の実習を行う授業の試行を考えている。

恒例の教育フォーラムは、2021年1月23日(土)に「人工知能の利点と欠点を考える」を主題に行う予定である。参加者は、豊中RC会員のほか、外部からは教育関係の方々、高校生、大学生、大学院生、留学生である。これまで、その徹底した議論の必要性が叫ばれながら中々実現しないこの問題に真剣に取り組みたいと思っている。

コロナウイルス感染症がまん延する状況下でこれらの計画が円滑に実行できることを祈っている。

6) R財団委員会

委員長 松山 辰男

2年間にわたって、タイ国シーロムロータリークラブと協同で実施するグローバル補助金の支給が決定、実行の年度にあたり、確認のためタイ国訪問の予定。また、大阪大学理学研究科留学生に、地区補助金の支援を受けて、豊中RC奨学金を支給している。

R財団寄付金地区年次目標は1人あたり、ポリオ基金50ドルを含み200ドルとなっており、11月のR財団月間には寄付をお願いします。

7) 米山奨学委員会

委員長 矢野 昭

米山奨学事業は、日本のロータリアンが築き上げた重要な国際平和に資する奉仕活動です。会員の皆様の寄付金を財源にしています。

今年度は、会員皆様、年間30,000円のご寄付を宜しくお願い申し上げますとともに、前年度から引き続き、米山奨学生の楊馳君をどうぞよろしくお願い致します。

8) クラブ史編集委員会

委員長 木村 正治

2019～2020年度の後半3月以降は新型コロナウイルス禍のため歴史が空白?となりました。今年度もコロナ感染の2波～3波の襲来を覚悟しなくてはならないが、ロータリーとして親睦と奉仕の活動は絶やすことなく続けねばならない。編集委員として数々の活動にできるだけ参加し肌で感じるよう努力いたしますので、会員諸氏の一層のご協力ご援助をお願いいたします

9) 未来計画委員会

委員長 松山 辰男

2017年度よりの地区中期5ヵ年目標の進捗状況を確認、単年度では決められない必要なこと

を本年度中にも推進する。定期的な職業分類の見直し、「豊中ロータリークラブHP」の見直し、「豊中ロータリークラブ入会案内」の見直し、クラブ細則の見直しを行う。

「変えてはならないロータリー」、「変えなければならないロータリー」があれば明確にし、必要なら決議案提出を検討する。

IMロータリーデー実行委員会、地区委員推薦者を検討する。

サンマテオRC友好の将来を考える。

今年度のRI会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」は単年度で実施できるか検討する。

10) SAA

佐川 正治

新型コロナ肺炎の影響で、例会の形式が変わるかもしれません。国、大阪府のコロナに対する発令により、今後の状況が読めませんが、できる限り、密を避け、かつ来客や会員の皆様の負担にならず、スムーズな流れになるように努力いたしますので、一年間ご協力の程宜しくお願いします。

Ⅵ 付 表

2020～2021年度 予 算 表

豊中ロータリークラブ 一般会計予算

(単位:円)

収 入	
前年度繰越金	1,351,423
収 入	14,110,300
計	15,461,723
支 出	
分担金・運営管理費	12,438,612
奉仕活動助成金	700,000
周年記念事業積立金	200,000
事務局慰労積立金	100,000
留学生基金	760,000
予備費	1,263,111
計	15,461,723

豊中ロータリークラブ 奉仕会計予算

(単位:円)

収 入	
前年度繰越金	856,337
一般会計より受入金	700,000
留学生基金から受入金	760,000
ニコニコ箱寄付金	2,700,000
計	5,016,337
支 出	
奉仕部門	3,584,000
S A A 費	450,000
留学生基金積立金	200,000
特別事業準備積立金	100,000
予備費	682,337
計	5,016,337

※別に

特別事業準備積立金	4,099,880
周年記念行事積立金	1,325,452
事務局慰労積立金	936,215
留学生基金	414,693
地区補助金	500,001

(2020.6.30 現在)

2020～21年度 一般会計予算

(単位:円)

科 目	支 出 予 算	収 入 予 算
前年度繰越金		1,351,423
通常会費		11,400,000
来客登録料		60,000
入会金		300,000
雑収入		2,350,300
収入合計	0	15,461,723

RI及び地区分担金	3,143,620	
人頭分担金	290,620	
米山普通寄付	228,000	
地区運営及び活動資金	779,000	
地区大会資金	190,000	
地区大会登録料	190,000	
R財団ポリオ寄付(60ドル)	250,800	
R財団160ドル寄付	668,800	
R財団クラブ寄付	62,700	
I M 分担金	190,000	
地区協議会	110,000	
第1組15RC	64,000	
ロータリアン誌	116,700	
ロータリー手帳	3,000	
会議費	3,784,000	
会合費	400,000	
例会食費	3,384,000	
事務管理費	5,510,992	
リース料	142,992	
人件費	1,140,000	
外注費	2,275,000	
通信費	223,000	
什器備品費	30,000	
消耗品費	300,000	
交際費	200,000	
借室料	960,000	
諸雑費	240,000	
分担金・運営管理費小計	12,438,612	
奉仕活動助成金	700,000	
周年記念行事積立金	200,000	
事務局慰労積立金	100,000	
留学生基金	760,000	
予備費	1,263,111	
支出合計	15,461,723	

2020～21年度 奉仕会計予算

(単位:円)

科 目	支 出 予 算	収 入 予 算
前年度繰越金		856,337
一般会計より受入金		700,000
留学生基金から受入金		760000
ニコニコ箱寄付金		2,700,000
収 入 合 計	0	5,016,337

クラブ奉仕部門	1,674,000	
クラブ奉仕委員会	320,000	
職業分類・会員選考委員会	0	
R情報・研修委員会	0	
会員増強委員会	0	
親睦委員会	900,000	
(出席)	80,000	
(唱歌)	314,000	
雑誌・広報・会報委員会	60,000	
職業奉仕部門	150,000	
職業奉仕委員会	150,000	
社会奉仕部門	910,000	
社会奉仕委員会	150,000	
留学生支援	760,000	
国際奉仕部門	610,000	
国際奉仕委員会	600,000	
(サンマテオ)	10,000	
青少年奉仕部門	190,000	
青少年奉仕委員会	180,000	
(教育問題検討)	10,000	
R財団委員会	40,000	
米山奨学委員会	10,000	
クラブ史編集委員会	0	
奉仕部門小計	3,584,000	
S A A 費	450,000	
留学生基金	200,000	
特別事業準備積立金	100,000	
予 備 費	682,337	
支 出 合 計	5,016,337	

2020～21年度 年間行事予定表

月		クラブ行事	卓 話	会 議	その他
7	7	新年度運営方針	会長・副会長・幹事	定例理事会	地区合同委員会
	14	新年度運営方針	職業・社会・国際・ 青少年・各奉仕委員長		
	21	例会変更 (新会員歓迎納涼会)			
	28		小 牧		
8	4		Li Jiyao	定例理事会	会員増強・新クラブ結成推進月間
	11		クラブ奉仕委員長 小川	クラブ奉仕フォーラム	8/1(土) 新会員歓迎納涼会
	18	例会休会 (お盆休み)			8/22(土) 青少年奉仕委員長 会議(合同)
	25		平 野		
9	1		田 畑	定例理事会	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間
	8		Mamahit		9/5(土) 職業奉仕委員長会議
	15	例会休会			9/12(土) 地区ロータリー財団 セミナー
	22	祝日			9/26(土) 米山奨学委員長会議
	29		篠 原		9/27(日) 秋の親睦ゴルフ
10	6	米山月間に因んで	米山奨学委員長 矢野 (楊)	定例理事会	地域社会の経済発展月間 米山月間
	13	ガバナー補佐訪問1回目	吉 川	クラブ協議会	10/10(土) 地区公共イメージ 向上セミナー
	20	例会休会			10/17(土) 国際奉仕・社会奉仕 委員長会議(合同)
	27	ガバナー公式訪問	ガバナー		
11	3	祝日			R財団月間
	10	R財団月間に因んで	R財団委員長 松山	定例理事会・選考委員会	11/19(木) 職場見学と秋の家族会
	17	例会変更 (11/19(木)秋の家族会)			
	24		福 盛		
12	1	新会員自己紹介	前期新会員	年次総会・定例理事会	疾病予防と治療月間
	8		松本 (拓)	第1回被選理事会	12/11(金)、12/12(土) 地区大会 於:大阪国際会議場、 リーガロイヤル
	15	例会変更 (12/19(土)年末家族会)			12/19(土) 年末家族会 於:ホテル阪急レスパイヤ 大阪
	22	ニコニコクイズ	狩 野		
	29	例会休会 (年末につき)			

【例会 33 回・定例理事会 12 回・クラブ協議会 3 回・クラブフォーラム 5 回・情報集会 2 回】

例会変更 6 回・例会休会 9 回・祝日休会 4 回

2020～21年度 年間行事予定表

月		クラブ行事	卓 話	会 議	その他
1	5	例会休会 (お正月につき)			職業奉仕月間
	12		北 村	定例理事会	1/9(土) 新年互例会
	19	例会変更 (1/9(土)新年互例会)			1/23(土) 教育フォーラム
	26	職業奉仕月間に因んで	職業奉仕委員長 矢口	職業奉仕フォーラム	1/30(土) 地区R財団補助金 管理セミナー
2	2		南 原	定例理事会	平和構築と紛争予防月間
	9		奈 須		
	16	例会休会			
	23	祝日			2/23(土) R財団創立記念日
3	2		松本 (悟)	定例理事会	水と衛生月間
	9	ガバナー補佐訪問2回目	澤 木	クラブ協議会	
	16	例会休会			3/13(土) PETS(会長エレクト)
	23		畑 田		3/27(土) IM第1組 ロータリーデー
	30	社会奉仕活動に因んで	社会奉仕委員長 原	社会奉仕フォーラム	
4	6		木 村	定例理事会	母子の健康月間
	13		豊 島		4/3(土) 地区研修協議会
	20	例会変更 (4/11(日)春の家族会)			4/11(日) 春の家族会
	27		国際奉仕委員長 武枝	国際奉仕フォーラム	
5	4	祝日			青少年奉仕月間
	11		小 寺	定例理事会	春のRYLA ホスト吹田RC 5月GW中
	18	例会休会			規定審議会
	25	青少年奉仕月間に因んで	青少年奉仕委員長 都井	青少年奉仕フォーラム	5/22(土) 地区会員増強セミナー 5/30(日) 春の親睦ゴルフ
6	1	新会員自己紹介	後期新会員	定例理事会	ロータリー親睦活動月間
	8	一年を振り返って	職業・社会・国際・ 青少年・各奉仕委員長	新旧クラブ協議会	
	15	例会変更 (6/19(土)創立記念日例会)			6/12(土)～6/16(水) 台北国際大会
	22	一年を振り返って ニコニコクイズ	会長・副会長・幹事		6/19(土) 豊中RC創立記念日 例会
	29	例会休会			6/27(日) 豊中RC創立記念日

2020 - 21 年度 組織表

役員・理事			役員・役員補佐	
会 長	岩本洋子	職業奉仕委員長 矢口正登	監 事	米田 眞
会長エレクト	森本博明			北村公一
副 会 長	小川佳伸	社会奉仕委員長 原 和永	副 幹 事	奈須正典、谷野桂子、松本拓朗
幹 事	宮田幹二			
会 計	平野和枝	国際奉仕委員長 武枝敏之	副 会 計	小牧義昭、南原 淳
S A A	佐川正治			
直前会長	松山辰男	青少年奉仕委員長 都井正剛	副 S A A	横田広司、原 和永、田畑榮彦 松本 悟

委 員 会	委 員 長	副委員長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	小川佳伸	奈須正典	今川英紀
職業分類・会員選考	佐川正治	武枝敏彦	松山辰男
R 情 報・研 修	畑田耕一	北村公一	豊島了雄
会 員 増 強	松尾宗好	福盛康友	平野和枝
親 睦	横田広司	村司辰朗 米田 眞 松本拓朗	田中正一、豊島了雄、矢野 昭、谷野桂子
			今川英紀、小牧義昭、清水清紀、田畑榮彦
			松本 悟、平野和枝、原 和永、吉川秀樹
			南原 淳、眞下 節
			(唱歌) 小寺潤一
雑 誌・広 報・会 報	吉川秀樹	眞下 節	(プログラム) 志水清紀
			(HP) 村司辰朗、都井正剛
職 業 奉 仕	矢口正登	田畑榮彦	吉川秀樹
社 会 奉 仕	原 和永	松本拓朗	南原 淳
			〈留学支援〉畑田耕一、福盛康友 篠原 厚、狩野 裕、宮田幹二
国 際 奉 仕	武枝敏之	小寺潤一	中井 稔、矢野 昭、矢口正登、松山辰男、 松尾宗好
			(カウンセラー) 澤木政光、畑田耕一、篠原 厚、 狩野 裕
			(GG・サンマテオ友好) 横田広司、篠原 厚、 狩野 裕
青 少 年 奉 仕	都井正剛	松本 悟	(教育問題検討) 畑田耕一
R 財 団	松山辰男	森本博明	米田 眞、原 和永
米 山 奨 学	矢野 昭	吉川秀樹	米田 眞、松本拓朗
ク ラ ブ 史 編 集	木村正治	澤木政光	中井 稔、田中正一
未 来 計 画	松山辰男	武枝敏之	畑田耕一、米田 眞、北村公一、佐川正治、 矢口正登、岩本洋子、森本博明、吉川秀樹
〈会計監査〉 矢口正登、松尾宗好		〈地区職業奉仕委員〉 武枝敏之	

各委員会の前年度報告

1) クラブ奉仕委員会	委員長	矢野昭
①職業分類・会員選考委員会	委員長	矢口正登
②R情報・研修委員会	委員長	豊島了雄
③会員増強委員会	委員長	小寺潤一
④親睦委員会	委員長	小牧義昭
④-1唱歌委員会	委員長	北村公一
⑤雑誌・広報・会報委員会	委員長	佐川正治
⑤-1プログラム委員会	委員長	志水清紀
⑤-2HP	委員長	村司辰朗
2) 職業奉仕委員会	委員長	奈須正典
3) 社会奉仕委員会	委員長	谷野桂子
4) 国際奉仕委員会	委員長	横田広司
①サンマテオ友好	担当	宮田幹二
②カウンセラー	担当	畑田耕一
		篠原厚
		宮田幹二
5) 青少年奉仕委員会	委員長	小川佳伸
①教育問題検討委員会	委員長	畑田耕一
6) R財団委員会	委員長	武枝敏之
7) 米山奨学委員会	委員長	都井正剛
8) 留学生支援特別委員会	委員長	畑田耕一
9) クラブ史編集委員会	委員長	木村正治
10) 未来計画委員会	委員長	武枝敏之
11) SAA		村司辰朗

1) クラブ奉仕委員会

委員長 矢野 昭

副会長の仕事といたしましては、松山会長の補佐役として一年間務めさせていただきました。特に3月よりコロナウイルスの影響で非常事態宣言が発令され、5月まで例会を休会せざるをえなくなりました。その間の対応は会長、幹事により円滑に処理され、私が出る幕はなかったように思います。そのことに関しましては、大変申し訳なく思います。

クラブ奉仕活動といたしましては、8月に国際ロータリー第2660地区クラブ奉仕・拡大増強委員長の藤井眞澄様にお越しいただき、会員増強活動に関しての卓話をしていただきました。

親睦活動といたしましては親睦の集まりにはできるだけ多くのご家族にご参加いただけるような企画を工夫いたしました。春の家族会は残念ながらコロナ禍での実施は不可能となり、楽しみにしていただいていたご家族、共に企画、運営を考えていただきました親睦委員の方々には申し訳なく思います。

会員増強におきましては会員の皆様の努力により当初の目標でありました2名の純増は達成されました。

この一年の皆様のご協力に感謝申し上げます。

① 職業分類・会員選考委員会

委員長 矢口 正登

前年度発足時の会員数は37名、職業分類69種の内訳は充填25、未充填44でした。転勤で2名が退会されましたが後任の2名に入会していただき、定年を機に1名退会され、職業分類を電気機器で1名ご入会され、この時点で37名と期首会員数と同じになりました。しかし、定年とともに退会された1名が再入会していただき、最終的に38名となり、1名の増員を果たすことができました。

次年度への引継ぎといたしましては会員増強委員会と連絡を取り合い、会員選考に努め、職業分類の未充填数を減らすよう頑張っていたきたいと思います。

この一年の皆様のご協力に感謝申し上げます。

② R情報・研修委員会

委員長 豊島 了雄

3名の新会員様への研修を行いました。「ロータリーの心と実践」や「豊中RCオリジナルのハンドブック」などを使い、研修を行うのですが、もう少し研修の中身を考える必要があると思います。何か良い考えがおありの方がいらっしゃいましたら、今年度の委員会へ提案していただければと思います。

この一年の活動へのご協力に感謝申し上げます。

③ 会員増強委員会

委員長 小寺 潤一

会員増強委員会といたしましては、期首37名で最終的に年度末には38名となり1名の増員

を果たしました。これには、一度退会され、再入会して下さった方のお陰と思っています。

次年度への引き継ぎといたしましては、退会者を出さないことと、若い世代の人たちに入会していただけるような雰囲気クラブになるよう努力していただきたいと思います。

この一年の皆様のご協力に感謝申し上げます。

④ 親睦委員会

委員長 小牧 義昭

今年度の親睦委員会としては、会員相互の親睦を深めるため、また、会員のご家族にロータリークラブ活動への理解をいただくために、家族揃って参加しやすい企画・運営を目指し各種行事を予定しておりました。

秋の家族会、年末家族会には、お陰様で沢山の会員、ご家族の方に参加いただき、会員・ご家族との親睦を深めることができました。しかし、4月に予定していた天橋立方面への春の家族会は、コロナウイルス感染の影響で残念ながら中止、その後の例会もほとんど開催されませんでした。

次年度は、まだ、コロナウイルス感染が懸念されますが、秋・年末・春の家族会開催に際しては『密』にならないよう工夫いただき、親睦の輪を広げるよう頑張ってください。

④-1 唱歌委員会

委員長 北村 公一

例会における唱歌の時間は例会の雰囲気を和らげるためにあります。今年度は試みとして唱歌の時間が儀礼的にならないように子供の頃親しんだ懐かしい歌や季節感あふれる歌を中心とし当クラブの「豊中ロータリークラブの歌」以外はあえてロータリーソングをはずしました。年度によって唱歌の在り方を変えてゆくのも例会にとって大切な試みとおもいます。

⑤ 雑誌・広報・会報委員会

委員長 佐川 正治

「ロータリーの友」を毎月第二週目の例会時にご紹介させていただきました。私自身も、ロータリーの友により良い勉強になったと思います。これからもロータリーの友をご愛読いただきますようお願いいたします。

「週報」については発行前に記事の内容の点検、確認、修正をしました。

皆様のご協力ありがとうございました。

⑤-1 プログラム委員会

委員長 志水 清紀

プログラム委員会といたしまして特になにも出来ませんでした。期首に決めなくてはいけない卓話担当も会長・幹事に決めていただき、申し訳なかったと思っております。

この一年間の皆様のご協力に感謝申し上げます

⑤ -2 HP

委員長 村司 辰朗

前年度のHP担当委員会の仕事といたしましては週報と行事予定の更新を主にいたしました。当クラブ留学生の原稿も掲載していきたいと思っておりましたがなかなか取り組むことができませんでした。次年度には留学生の皆様にもご協力いただき取り組み始めようかと思えます。

また、次年度の卓話に関する補助的な原稿も「卓話こぼれ話」の中で紹介できますので寄稿していただくようお願い致します。

この一年、HP担当委員会の活動にご協力ありがとうございました。

2) 職業奉仕委員会

委員長 奈須 正典

8月24日 2019-20年度クラブ職業奉仕委員長会議に出席しました。会議では、今年度の活動方針の説明と昨年度の職業奉仕活動の事例紹介があり、その後グループに別れて各クラブより事前提出のアンケートに基づいて意見交換をしました。

11月14日(木)の職場見学会は大阪国際空港(伊丹空港)の施設見学を行いました。大阪国際空港は、年間約1700万人が利用し充実した国内線ネットワークを提供する利便性の高い都市型空港です。当日は空港ターミナル改修工事中ではありましたが、関西エアポート株式会社浦瀬 雅文様のご案内により改修中のターミナル内を視察し改修工事完成後の施設説明を受けました。その後空港事務所庁舎へ移動し管制官の仕事や日本の航空管制について説明を受けました。

1月の職業奉仕月間には、地区職業奉仕委員会副委員長澤田宗久様に依頼し、「ロータリークラブの職業倫理について」をテーマに卓話とフォーラムをお願いしました。ロータリークラブの職業倫理とは倫理運動であり職業奉仕の実践であります。職業奉仕とはすべてのロータリアンが地域の人々の暮らしを豊かにし、より良い社会づくりのために奉仕の実践を行うことでもあります。

1年間会員の皆様のご協力有難うございました。

3) 社会奉仕委員会

委員長 谷野 桂子

本年度の社会奉仕委員会の活動といたしましては、2019年7月1日に行われました毎年恒例の「社会を明るくする運動」に参加いたしました。当日は三井住友信託銀行の行員の方も参加していただき参加団体の中で一番多くの参加者になりました。本当に感謝申し上げます。

そして、社会奉仕月間に因んでということで3月10日に大阪府警豊中警察署警視交通課長の田中博文様にお越しいただき「高齢者の交通事故について」ということで卓話いただき、その後のフォーラムもしていただきました。この卓話、フォーラムに関しましては福盛会員に大変お世話になりましたありがとうございました。

2020年5月に入り、松本拓朗会員にお世話いただき、市立豊中病院に、マスクを2万枚と、福盛会員のご厚意により寄付されたマスク2万枚とアルコールジェル500CC、120本を、豊中RCとしての寄付できましたことを福盛会員にお礼申し上げます。

この大変なコロナ禍での社会奉仕活動にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

4) 国際奉仕委員会

委員長 横田 広司

今年度の国際奉仕の活動は前年度に引き続き、タイ国のシーロムRCからの紹介により、同じくタイ国バンナサン地区のRCと新たなGGに取り組んでまいりました。

今回のプロジェクトは6つの重点分野の中の「疾病予防と治療」を目的とした取り組みです。

具体的には、バンナサン地区にあるバンナサンホスピタルに対し、次に掲げる医療機器の贈呈でした。

- ・X-ray imaging machine (\$54000) X線機器(CT)約600万円
- ・5units Patient monitors(\$16667) モニタリング機器5器 約200万円
- ・2units Respiratory humidifiers with integrated flow generators(\$15333)
フロージェネレーター内蔵呼吸用加湿器2器 約170万円など。

総額約10万ドル(1,100万円)のプロジェクトでした。

昨年2019年11月から現地のRCが中心となり、プロジェクトの補助金番号GG2093716を取得し、本プロジェクトの目標設置、成果測定、そして現地バンナサン地区の医療状況のモニタリング等を行った結果、本年2020年5月にR財団の承認を頂き、資金の振込まで完了いたしました。最終の機器の購入、設置には至っておりませんが今年度の活動としては成功裡に終わったと思われま。

国際奉仕のGGは単年度では終結しません、来年度に現地の成果確認を行って完了です。最後の仕事として、次年度へスムーズにバトンタッチしたいと思います。

一年間、国際奉仕の活動にご協力いただきありがとうございました。

① サンマテオ友好

委員長 宮田 幹二

サンマテオ少年野球チーム・姉妹都市親善交流訪問団歓迎の夕べに参加しました。

令和二年のサンマテオ姉妹都市との交流事業は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、延期となりました。今後は、豊中市のサンマテオ姉妹都市協会からの連絡を待つことになります。

一年間の皆様のご協力に感謝申し上げます。

② カウンセラー

畑田 耕一、篠原 厚、宮田 幹二

2019-2020年度はLi Jiyao(研究内容:Cluster Analysis を中心とする多変量解析理論の研究)とYugoviandi Primanda Mamahit(研究内容:糖タンパク質の体内での生理学的役割の解明)の二人の留学生の生活支援と指導・助言を行った。また、過去の留学生・奨学生とも連絡を取り、日本と世界の教育・文化の懸け橋の数を増やす努力を続けている。例会中に留学生とクラブの会員が話をする機会が意外に少ないので、例会の前後に懇談の機会を作る努力をしている。

5) 青少年奉仕委員会

委員長 小川 佳伸

青少年奉仕委員会は、

1、「教育フォーラム」の開催

2、「子供食堂」を運営している会社の社長に子供食堂の実際を卓話として伺う

2つを年間の目標として計画しました。

1、令和2年1月25日に教育フォーラムを開催しました。例年のごとく畑田会員の司会で「道徳」について活発な意見が交されました。ロータリアン、現役の学校の先生、引退された学校の先生、現役の高校生など多数の方々を交え有意義な時間を過ごせた、とうれしく思います。議論の詳細については後日畑田会員が当クラブのホームページに記載されますので、一読していただければと思います。また来年度も「道徳」をテーマに開催を予定しています。

2、令和2年5月19日に予定していた「子供食堂の実際」についての卓話は新型コロナウイルスによる非常事態宣言の発令で例会が休会となり実現できませんでした。時期を改めて再度お願いしたいと思います。

後任の都井会員どうぞよろしくお願いいたします。

① 教育問題検討委員会

委員長 畑田 耕一

2019-2020年度は小学校2校(2回)、中学校3校(5回)、高校1校(3回)の出前課外授業を行った。講師は外部講師2名を含めて6名で担当した。残念なのは2020年3月に予定されていた小学校6年生への「おしゃれ障害」のお話が新型コロナウイルス感染症のまん延で中止せざるを得なくなったことである。出前授業の希望はカリキュラムの過密化やコロナの影響で最近希望が少なくなっているが、話を聞いてくれる生徒たちは皆熱心で、質問も多く、やりがいのある奉仕活動の一つである。

恒例の教育フォーラム(2020年1月25日)では、「何でもしゃべれる道徳の時間」というタイトルで3時間をこえて討論を行った。フォーラムでは、先ず道徳の根源の力は想像力であるという考えをいろいろな観点から楽しく討論したのち、社会における道徳の問題を企業活動と教育活動を中心に徹底的に話し合った。内容の詳細は豊中ロータリークラブ(豊中RC)のホームページを参照いただければ幸いである。フォーラム参加者総数は豊中ロータリークラブ会員13名を含めて36名で、クラブ外からの参加者の専門分野は、いろいろな分野の教育関係者、企業人、大学生、留学生と多岐にわたっている。

なお、豊中RCでは、以下に示すように、2016年より毎年道徳に関するフォーラムを行い結果を詳細に報告している。

「小・中学校の道徳の授業の特別の教科化を考える」(2016年)

<http://culture-h.jp/hatadake-katsuyo/MoralEducationForumCommn.pdf>

「学校教育における道徳を考える」(2017年)

<http://culture-h.jp/hatadake-katsuyo/EducationForum20170121.pdf>

「日本社会と道徳」(2018年)

<http://culture-h.jp/hatadake-katsuyo/EducationForum20180127.pdf>

「AIと教育—道徳と四つのテストに照らして」(2019年)

<http://culture-h.jp/hatadake-katsuyo/EducationForum20190126.pdf>

「何でもしゃべれる道徳の時間」

<http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/pdf/EducationForum20200125.pdf>

来年度も道徳に関わるフォーラムを開催の予定である(20-21年度の予定参照)

6) R財団委員会

委員長 武枝 敏之

ロータリー財団地区研修会の出席並びに例会での卓話とフォーラムを実施しました。

卓話では、ポリオについての理解を得るため、地区研修会で用いられたビデオを用い会員に理解をしていただきました。

この一年間RIの事業のためのご理解とご寄付に対して感謝申し上げます。次年度も引き続きR財団へのご寄付をよろしくお願いいたします。

7) 米山奨学委員会

委員長 都井 正剛

2019年度より米山奨学生の楊馳君を受け入れています。彼は日本語が流暢で、積極的にロータリー活動に参加してくれています。2019年の秋のRYLAには豊中RCの奨学生のLIJIYAOさんと共に参加してくれ、豊中RCの各行事にも会員と共に積極的に活動してくれています。彼は2021年3月までの奨学期間というのが寂しい限りです。

米山奨学生が来てくれるかどうかは、皆様の米山奨学会への寄付金額が大きく関わってきます。年間ひとり30,000円のご寄付を今後とも継続していただきますようお願い致します。皆様の次年度へのご協力を心よりお願い致します。

8) 留学生支援特別委員会

委員長 畑田 耕一

2019-2020年度の豊中ロータリークラブ奨学金は大阪大学理学研究科のYugoviandi Primanda Mamahit君と基礎工学研究科のLi Jiyao君に支給している。

豊中ロータリークラブ留学生支援奨学金制度は、その基金が毎年60万円ずつ減少していくメカニズムで運用されている。現在の方式で運用する限りにおいては、本事業はあと約5年で終了することになる。ただ、この制度による奨学金が大阪大学の私費留学生の研究生活の維持・向上に大きく貢献している事実を鑑み、この年限を延ばすために、年度末に余剰金を基金に振り込んでいただき、また、可能な限りRI2660 地区補助金を申請して取得している。本年度もLi Jiyao君への奨学金の約半分は地区補助金の援助によるものである。

9) クラブ史編集委員会

委員長 木村 正治

対岸の火事と思われた武漢風邪が新型コロナウイルス感染症として令和2年1月16日に神奈川県での発生以来、全世界に蔓延し、ロータリー国際大会を含め当地区のIM、春のRYLAの中止。わがクラブでは春の家族会、親睦ゴルフ会はもちろん予定の例会も在宅例会を含め6回もの休会—懇親の場を失う—となったこと残念です。

この事態にあって枯渴のマスクが松本(拓)会員のご尽力により大量入手、市立豊中病院へ当ロータリーと福盛会員(個人)より4万枚寄贈できたこと、国際奉仕としてタイ王国への医療機器贈呈、青少年奉仕としての教育フォーラム、会員増強(純増1名)など松山会長の下、会員諸氏の協力によりロータリー賞をいただいたことは特筆すべきである。

この一年、名誉会員村司悠峰氏が2019年8月、元会員大塚穎三氏が2020年2月に死去されました。ご冥福をお祈りする次第です。

10) 未来計画委員会

委員長 武枝 敏之

第2660地区クラブビジョン策定セミナーに参加し、地区の方針について理解を深めてまいりました。その地区方針にのっとり、豊中ロータリークラブにおいて2回の未来計画委員会を実施しました。「活気ある、魅力ある、個性あるクラブづくり」のため、「トークインさくら」などで、「豊中ロータリークラブの未来とは」などのテーマで話すのも良いのではとの意見を会長に報告しました。

11) SAA

村司 辰朗

2019-2020年度のSAAを担当させていただきました。

定刻通りの開始と終了を目標にしましたが、上手くプログラム通りに運ばなく、時間の配分に苦労しました。ゆっくりと食事を楽しんでいただくことができなかったのと、ニコニコ箱の報告が時にはその日にできなかったことを反省しています。

例会中の私語はそれほどでなく、卓話の内容もよく聞こえたと思います。

新型コロナの影響で例会が4月と5月は休会になり、6月になって再開しましたが、いつもの例会の様子と違い食事の会話もなく、寂しさを感じました。

1年間皆さまのご協力ありがとうございました。



前年度(2019～20年度)

会 計 報 告

(付)

収支計算書 (一般会計)

収支計算書 (奉仕会計)

貸借対照表

財産目録

会計監査

豊中ロータリークラブ

収支計算書

2019年7月1日～2020年6月30日

一般会計

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
収入の部				
前年度繰越金	500,147	516,387	△16,240	
通常会費	11,100,000	11,075,000	25,000	
来客登録料	60,000	48,000	12,000	
入会金	400,000	200,000	200,000	
雑収入	2,305,840	2,481,898	△176,058	
収入合計	14,365,987	14,321,285	44,702	
支出の部				
RI及び地区分担金				
人頭分担金	288,008	288,027	△19	
地区運営及び活動資金	629,000	761,860	△132,860	
米山普通寄付	222,000	111,000	111,000	
R財団クラブ寄付	973,840	973,840	0	
I M 分担金	185,000	185,000	0	
地区協議会	110,000	80,000	30,000	
第1組15RC	64,000	16,432	47,568	
ロータリアン誌	116,700	97,668	19,032	
ロータリー手帳	2,100	3,904	△1,804	
地区大会登録料	185,000	185,000	0	
地区大会資金	185,000	185,000	0	
RI及び地区分担金支出計	2,960,648	2,887,731	72,917	
会議費				
会合費	400,000	304,448	95,552	
例会会費	3,759,200	3,450,243	308,957	
会議費支出計	4,159,200	3,754,691	404,509	
事務所経費				
りー入料	142,560	142,992	△432	
人件費	3,240,000	3,326,987	△86,987	
通信費	223,000	209,572	13,428	
什器備品	30,000	3,518	26,482	
消耗品費	300,000	190,527	109,473	
交際費	200,000	85,252	114,748	
借室料	984,000	879,708	104,292	
諸雑費	240,000	148,884	91,116	
事務所経費支出計	5,359,560	4,987,440	372,120	
分担金・運営管理費	12,479,408	11,629,862	849,546	
予備費	146,579	0	146,579	
留学生基金へ	740,000	740,000	0	
周年記念行事積立金振替	200,000	200,000	0	
事務局慰労金積立金振替	100,000	100,000	0	
奉仕活動助成金	700,000	300,000	400,000	
支出合計	14,365,987	12,969,862	1,396,125	
当期収支差額	0	1,351,423	△1,351,423	

収 支 計 算 書

2019年7月1日～2020年6月30日

奉仕会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
収入の部				
前期繰越金	802,009	1,502,009	△700,000	
ニコニコ寄付金	2,700,000	2,762,100	△62,100	
雑収入		8	△8	
小計	3,502,009	4,264,117	△762,108	
一般会計より受入金	700,000	300,000	400,000	
収入合計	4,202,009	4,564,117	△362,108	
支出の部				
クラブ奉仕部門				
クラブ奉仕委員会	300,000	244,175	55,825	
職業分類・会員選考				
会員増強				
親睦	900,000	775,399	124,601	
親睦(出席)	80,000	20,000	60,000	
親睦(唱歌)	314,000	249,098	64,902	
雑誌・広報・会報	60,000	24,738	35,262	
クラブ奉仕部門計	1,654,000	1,313,410	340,590	
職業奉仕部門				
職業奉仕	100,000	89,114	10,886	
職業奉仕部門計	100,000	89,114	10,886	
社会奉仕部門				
社会奉仕	150,000	1,232,781	△1,082,781	
社会奉仕部門計	150,000	1,232,781	△1,082,781	
国際奉仕部門				
国際奉仕	400,000	400,000	0	
サンマテオ友好	10,000	6,100	3,900	
国際奉仕部門計	410,000	406,100	3,900	
青少年奉仕部門				
青少年奉仕	100,000	107,916	△7,916	
教育問題検討	10,000	10,000	0	
青少年奉仕部門計	110,000	117,916	△7,916	
R財団	40,000	0	40,000	
米山奨学	10,000	9,000	1,000	
留学生支援特別				
クラブ史編集				
HP作成実行				
奉仕部門計	2,474,000	3,168,321	△694,321	
S A A 費	400,000	339,459	60,541	
留学生基金積立金	200,000	200,000	0	
特別事業準備金振替	100,000	0	100,000	
予備費	1,028,009	0	1,028,009	
支出合計	4,202,009	3,707,780	494,229	
収支差額	0	856,337	△856,337	

貸借対照表

2020年6月30日 現在

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	奉仕会計	周年記念行事積立金	事務局慰労積立金
資産の部				
現金	50,000	0	0	0
普通預金	1,301,423	856,337	1,325,452	936,215
資産合計	1,351,423	856,337	1,325,452	936,215
負債の部				
負債合計	0	0	0	0
正味財産の部				
前期繰越正味財産	516,387	1,502,009	1,870,543	836,211
当期正味財産増加額	835,036	△645,672	△545,091	100,004
正味財産合計	1,351,423	856,337	1,325,452	936,215
負債及び正味財産計	1,351,423	856,337	1,325,452	936,215

科 目	特別記念行事 積立金	留学生基金	地区補助金	合計
資産の部				
現金				
普通預金	4,099,880	414,693	500,001	9,484,001
資産合計	4,099,880	414,693	500,001	9,484,001
負債の部				
負債合計	0	0	0	0
正味財産の部				
前期繰越正味財産	4,577,606	258,062	0	9,560,818
当期正味財産増加額	△477,726	156,631	500,001	△76,817
正味財産合計	4,099,880	414,693	500,001	9,484,001
負債及び正味財産計	4,099,880	414,693	500,001	9,484,001

財 産 目 録

2020年6月30日 現在

(単位:円)

科 目	金	額
資 産 の 部		
現 金		
現金手許有高	50,000	50,000
普 通 預 金		
三井住友信託銀行		
一般会計 No.0029993	1,301,423	
奉仕会計 No.0030037	856,337	
周年記念行事積立金 No.0030045	1,325,452	
事務局慰労金 No.0030002	936,215	
特別記念行事積立金 No.0030029	4,099,880	
留学生基金 No.0030010	414,693	
地区補助金 No.0031564	500,001	
	9,434,001	9,434,001
資 産 合 計		9,484,001
負 債 の 部		
未 払 金	0	0
預 り 金	0	0
負 債 合 計	0	0
正 味 財 産 額		9,484,001

会 計 監 査

当クラブ細則第10条・第2節に基づく、理事会の指名を受け、2019～2020年度の会計事務について慎重なる監査を行った結果、適正であると認めましたので、その旨報告いたします。

2020年 9月 8日

会計監査

矢口正登



松尾宗好



充填および未充填職業分類表

職 業 枠	職 業 分 類	正 会 員
建 設 業	総 合 建 設	
	土 木 工 事	
	住 宅 建 築	
	通 信 工 事	
	設 備 工 事	中 井 稔
	造 園 工 事	田 中 正 一
		矢 口 正 登
		奈 須 正 典
	建 設 コ ン サ ル タ ン ト	松 本 拓 朗
	設 計 ・ エ ン ジ ニ ア リ ン グ	
	消 防 設 備	
製 造 業	食 料 品	
	織 維 製 品	
	化 学 ・ 医 薬 品	
	金 属 製 品	
	機 械	
	電 気 機 器	原 和 永
	輸 送 機 器	
	ス ポ ー ツ 用 品	
	建 設 資 材	福 盛 康 友
	卸 売 業	
商 業	小 売 業	小 寺 潤 一
金 融 業	銀 行	
	信 託 銀 行	南 原 淳
	信 用 金 庫 、 信 用 組 合	小 牧 義 昭
	保 険 業	横 田 広 司
	証 券 業	平 野 和 枝
不 動 産 業	不 動 産 売 買	
	不 動 産 賃 貸	矢 野 昭
		松 尾 宗 好
	不 動 産 管 理	
	土 地 家 屋 調 査 士	

職 業 枠	職 業 分 類	正 会 員
運 輸 ・ 通 信 業		
電 気 ・ ガ ス		
サ ー ビ ス 業	総 合 リ ー ス 業	
	人 材 派 遣 業	
	ホ テ ル 業	
	和 ・ 洋 料 理 業	
	映 画 ・ 劇 場	
	ス ポ ー ツ 施 設	
	経 営 コ ン サ ル タ ン ト	
	警 備 保 障	
	葬 祭 業	田 畑 榮 彦
	駐 車 場	
	保 守 サ ー ビ ス	
	自 動 車 整 備	森 本 博 明
法 律 事 務 所	弁 護 士	岩 本 洋 子
	司 法 書 士	
	行 政 書 士	
	社 会 保 険 労 務 士	
財 務 ・ 税 務	公 認 会 計 士	
	税 理 士	
宗 教	仏 教	豊 島 了 雄
医 療	病 院 経 営 ・ 管 理	眞 下 節
		松 本 悟
		吉 川 秀 樹
	内 科	澤 木 政 光
		松 山 辰 男
		今 川 英 紀
		谷 野 桂 子
	小 児 科	
	外 科	木 村 正 治
	整 形 外 科	
	泌 尿 器 科	志 水 清 紀
	産 婦 人 科	米 田 眞

職 業 枠	職 業 分 類	正 会 員
	眼 科	佐 川 正 治
医 療	皮 膚 科	北 村 公 一
	耳 鼻 咽 喉 科	小 川 佳 伸
	精 神 科	都 井 正 剛
	在 宅 医 療	
	歯 科	
	獣 医 科	
	薬 局	武 枝 敏 之
教 育	大 学 法 文 系	
	大 学 理 工 系	畑 田 耕 一
		篠 原 厚
		狩 野 裕
		宮 田 幹 二
	大 学 医 学 系	
	学 校 経 営	
	音 楽 ・ 華 道 ・ 茶 道	村 司 辰 朗
芸 術	絵 画 ・ 彫 刻	
	デ ザ イ ン	

会 員 数 38 名

職 業 分 類 表 71 種

未 充 填 数 44 種

(2020 年 7 月 現 在)

歴代会長、副会長、幹事、会計、SAA 一覧表

年 度	会 長	副会長	幹 事	会 計	SAA
1962～1963	石崎 正輔	甲田 正藏	野原 博彦	早川 新吉	林 薫
1963～1964	荒川 直治	木村 実	山西 文夫	新木 正	高木 清
1964～1965	甲田 正藏	藤木 厚	林 薫	岩崎 茂雄	吉田鹿十郎
1965～1966	民秋重太郎	神内権重郎	上田 治美	赤沢 正弘	森 本 要
1966～1967	高木 清	今元 康彦	吉田鹿十郎	木村 実	野原 博彦
1967～1968	木村 実	植田 高三	吉田鹿十郎	吉田 俊雄	中嶋 弘
1968～1969	藤木 厚	田中 嘉助	岩崎 茂雄	野村 巖	今井 康兼
				大村 守寿	
1969～1970	大原 正蔵	林 薫	今井 康兼	大村 守寿	山西 文夫
1970～1971	西藤 滋和	吉田鹿十郎	小橋 潔	高橋 利治	今元 康彦
1971～1972	広石幸八郎	野原 博彦	門 光明	久保田達也	福島蓮二郎
1972～1973	林 薫	中嶋 弘	福島蓮二郎	今井 洋	八谷 平吉
1973～1974	植田 高三	小橋 潔	八谷 平吉	港 重男	田中 嘉助
1974～1975	中嶋 弘	今井 康兼	松浦 久夫	港 重男	飯野 繁男
1975～1976	小橋 潔	門 光明	村司 悠峰	武藤浩一郎	千葉 隆造
				後藤 昭	
1976～1977	今井 康兼	八谷 平吉	渡辺 宏道	後藤 昭	荒木 政義
				川越 徳雄	
1977～1978	田中 嘉助	福島蓮二郎	千葉 隆造	川越 徳雄	中井 稔
1978～1979	門 光明	飯野 繁男	青木 恒雄	川越 徳雄	柏木 尚
1979～1980	永島 亮二	村橋 俊介	中井 稔	高畑 隆一	大矢 英彦
1980～1981	千葉 隆造	村司 悠峰	内田 徳彦	鳩沢 勲	小杉 三朗
1981～1982	福島蓮二郎	中井 稔	渋谷 有策	鳩沢 勲	田中正一
1982～1983	飯野 繁男	吉田 登	小川 正彦	鳩沢 勲	馬場 一雄
				遠藤 純二	
1983～1984	村司 悠峰	渡辺 宏道	馬場 一雄	遠藤 純二	柏木 尚
1984～1985	中井 稔	荒木 政義	太田垣貴美	遠藤 純二	田中 啓次
1985～1986	渡辺 宏道	小川 正彦	柏木 尚	遠藤 純二	古澤 信男
1986～1987	八谷 平吉	内田 徳彦	田中正一	遠藤 純二	佐伯 清彦
1987～1988	青木 恒雄	橋本万太郎	浅原 啓由	米澤 啓二	川田 治彦
1988～1989	小杉 三朗	馬場 一雄	近藤 俊夫	水野 一宏	平尾 力
1989～1990	小川 正彦	森山 貞信	平尾 力	隅田 実	南坂 和一
1990～1991	内田 徳彦	一瓢 利男	野上 五夫	松山 裕美	藤井 敬温

年 度	会 長	副会長	幹 事	会 計	SAA
1991～1992	古澤 信男	渋谷 有策	川田 治彦	湯浅 潤	田中勇之祐
1992～1993	橋本万太郎	橋田 進	田中勇之祐	前田 亮	児島 義介
1993～1994	柏木 尚	田中 正一	南坂 和一	西村 明	青木禎一郎
				三木 悟	
				高橋 邦夫	
1994～1995	森山 貞信	西山 敏之	末村 齐	高橋 邦夫	小玉 信義
1995～1996	一瓢 利男	近藤 俊夫	森本 健二	島津 隆	大野 芳彦
1996～1997	橋田 進	川田 治彦	勝本 保	山本 雅士	上田 利男
				木下 賀夫	
1997～1998	馬場 一雄	末村 齐	青木禎一郎	熊澤 衛司	浅野 明敏
				三宅 洋	
				小林 英志	
1998～1999	田中 正一	南坂 和一	澤木 政光	矢口 正登	竹玄 賢司
1999～2000	西山 敏之	田中勇之祐	枇榔 五郎	米田 眞	山西 洋一
2000～2001	近藤 俊夫	勝本 保	米田 眞	横田 広司	古澤 照明
2001～2002	畑田 耕一	澤木 政光	内本 晴夫	矢野 昭	門 宏明
2002～2003	木村 正治	児島 義介	上田 利男	丸山 進	福盛 康友
2003～2004	澤木 政光	内本 晴夫	古澤 照明	関谷 洋子	村司 辰朗
2004～2005	米田 眞	古澤 照明	小寺 潤一	関谷 洋子	黒河 洋
2005～2006	村司 辰朗	枇榔 五郎	黒河 洋	佐川 正治	関谷 洋子
2006～2007	福盛 康友	加登 敏夫	豊島 了雄	井上美弥子	矢口 正登
2007～2008	古澤 照明	門 宏明	横田 広司	松山 辰男	小寺 潤一
2008～2009	豊島 了雄	黒河 洋	北村 公一	昌尾 一弘	中西 敬次
2009～2010	小寺 潤一	山西 洋一	関谷 洋子	松尾 宗好	松山 辰男
2010～2011	黒河 洋	矢口 正登	奈須 正典	加藤 和幸	武枝 敏之
2011～2012	北村 公一	松尾 宗好	森本 博明	小牧 義昭	木屋 憲章
2012～2013	関谷 洋子	米田 眞	矢口 正登	小牧 義昭	奈須 正典
2013～2014	横田 広司	福盛 康友	武枝 敏之	昌尾 一弘	豊島 了雄
2014～2015	児島 義介	豊島 了雄	佐川 正治	関谷 洋子	米田 眞
2015～2016	松尾 宗好	奈須 正典	昌尾 一弘	関谷 洋子	村司 辰朗
2016～2017	矢口 正登	武枝 敏之	矢野 昭	関谷 洋子	森本 博明
2017～2018	佐川 正治	横田 広司	村司 辰朗	榊田 定子	小牧 義昭
2018～2019	武枝 敏之	谷野 桂子	矢口 正登	小牧 義昭	横田 広司
2019～2020	松山 辰男	矢野 昭	米田 眞	西蔵 仁司	村司 辰朗
2020～2021	岩本 洋子	小川 佳伸	宮田 幹二	平野 和枝	佐川 正治

豊中ロータリークラブ定款

第1条 定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の意味をもつものとする。

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 細則：本クラブの細則
3. 理事：本クラブの理事会メンバー
4. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
5. R I：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる 12ヶ月

第2条 名称

本会は、豊中ロータリークラブとする。
(国際ロータリー加盟会員)

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は次の通りである。

- (a)「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
- (b)五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること
- (c)会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること
- (d)ロータリー財団を支援すること
- (e)クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

第4条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りとする：豊中市全域

以下R Iの定款に基づくものとする

2020～2021年度
国際ロータリー第2660地区
ガバナー 簡 仁 一

ガバナー事務所
〒541-0021 大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

豊中ロータリークラブ

会 長 岩 本 洋 子
幹 事 宮 田 幹 二

事務所
〒560-0021 豊中市本町3-1-16
ホテルアイボリー内
TEL 06-6858-1551
FAX 06-6857-0011
E-mail: jtrc2660@sun-inet.or.jp